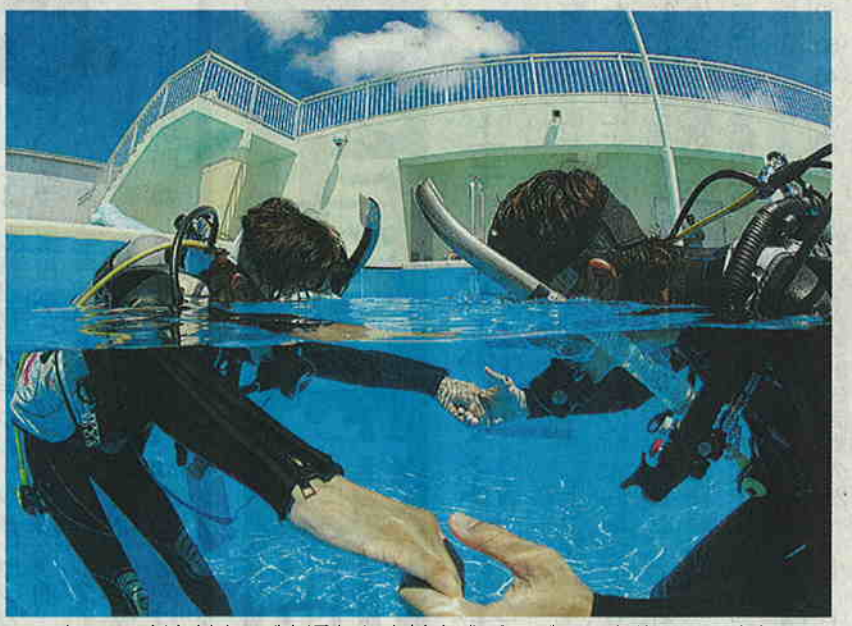

長崎へ 大使19人を紹介

する。

期間中、沖縄市内では

示室「ヒストリートII」を開設し報道カメラマン

諸島の日本軍守備軍との間で降伏調印式が行われ

名桜大生 人材育成プログラム体験

声通らぬ水中 言葉の力実感

宜野湾・マリン施設

スキューバダイビングを通じた人材育成プログラムを体験する名桜大の学生たち＝宜野湾市のマリン支援センター（クオリアダイブ提供）

【宜野湾】企業経営や活動などを研究するために名桜大学国際学群システムマネジメント系2年の学生らがこのほど、宜野湾市の宜野湾マリン支援センタープールでダイビング業者の「クオリアダイブ」（那覇市）が行っているスキューバダイビングによる企業向け人材育成プログラムを体験した。

学生たちは同系基礎演習で「育てる」をテーマに企業の人材育成について調査・研究している。

クオリアダイブ社では、会話など日常の活動が制限され、時には生命を脅かしかねない水中で、自己管理能力や状況判断力、コミュニケーション能力を参加者に習得してもらい、日常生活や社会に通用する人材を育成している。

こうしたユニークなプログラムに学生たちから問い合わせがあったことから、「実際に触れて企業理念を知ってほしい」と同社の好意で体験することになった。

この日学生たちは、潜水器具を装着して同社の指導員からダイビングの基礎を習い、互いに目を見合い、身ぶり手ぶりでコミュニケーションを図り、意思疎通の難しさや言葉や会話の大切さを実感していた。

同社の布垣明取締役は「携帯電話やコミュニケーションツールは発達している一方で、人同士で直接向き合う機会は少なくなっている。企業や社会では、基本はあくまでも人対人であり、水中での体験を通して、多くの気づきがある」と利点を強調した。

基礎演習を担当する金城亮教授は「こうした体験は普段なかなかできない。学生たちは、この経験を生かして企業がどんな人材を求めているのかを知るヒントになるのではないか」と話した。

地域一つに綱引き合う

宜野湾市真志喜で豊年祈願

綱を掲げる住民ら＝２日、宜野湾市のコンベンション通り

【宜野湾】宜野湾市真志喜区（宮城良雄自治会長）の大綱引きが2日夕、同区内のコンベンション通りで開かれた。地域の小中学生からお年寄りによる舞踊やエイサーで盛り上がる中、綱引きが始まると会場からは歓声が飛び交った。

真志喜区の綱は雌雄合わせて約60㍍。子どもたちの打ち鳴らすかねや太鼓に合わせ、高々と掲げられて登場し、「アギエー」「ガーエー」といわれる独特の勝負で気勢を上げた。両綱を1本の綱に結び、本格的な綱引きが始まると沿道に詰め掛けていた住民も多数参加し、力いっぱい綱を引いた。

豊年を祈願する綱引き

国・泉州市15人と交流

港小 素早い武術に歓声

剣道の小中24人 友好の東海市へ

沖縄市で結団式

【沖縄】21日に愛知県東海市で開催される青少年スポーツ交流大会に参加する沖縄市交流団（団長・真栄城玄昌市教育長）の結団式が7月28

日、市

友

の市

の市

初め

の競

の日

24人

選

田花

＝は

分の

いさ

「互

い友

事。

ほし

ー

歌

「こ

カラ

【沖

「なか

代表

に開